

# ひばり

東国分爽風学園 市川市立稲越小学校

〒272-0831 市川市稲越 3-21-8 Tel 373-8401

<https://ichikawa-school.ed.jp/inagoshi-sho/>

## 「僕の洋服は命を使っているんだよね」

校長 吉田 直美

校長室前で飼っている蚕が成長し、次々とまゆを作りさなぎになっています。さなぎになる直前の5齢幼虫は桑の葉を食べなくなり、頭をもたげてイナバウワウのような態勢をとります。そうなったのを見極めて児童手作りのまゆ箱に蚕を移して様子を見ます。まだ、桑の葉を食べ足りないようであれば、一枚だけ入れておきます。ここ数日で「校長先生、この蚕はそろそろ糸を吐いてまゆを作りそうですよ。」と見極められる子が出てきました。「やばい！やばい！糸を吐いてる！」と慌てて知らせてくる子も。蚕博士が一人ずつ増えていっており、子どもの観察力に驚くと同時にうれしい気持ちでいっぱいです。

そんな中、2年生男児と私との会話を紹介します。

子「ところで、蚕ってどうして飼ってるの？」

私「蚕のまゆはね、糸となって、その糸で布を作って洋服を作るのよ。君のその「シャツだったら2～3万円はするかなあ」（実際はもっと高額？）

子「へえ、そんなんだ。じゃあ、人間の洋服は蚕の命を使ってるってことなんだね」

いやあ、驚きました。彼は、たったこれだけの会話で物事の根幹に気づいたのですね。

これだけに限らず、子どもたちから様々な質問を受けますが、私も蚕について知らないことばかり。一緒に考え、調べ、試しながらの毎日です。

「校長先生、このあとまゆから蚕が出てきたら（羽化したら）どうするの？」

う～ん、ここは私も悩んでいます。羽化させて産卵までもっていくか、生き物の命をいただいて生活が成り立っている人間の生活を、ありのままにまゆ本来の使い方を体験させてあげるか。子どもたちと相談して決めていこうと思います。

## はみがきばっちり週間

保健給食委員会の5、6年生が、今年も朝の会で歯の健康に関する本を選び、読み聞かせをしています。本校のむし歯治療率が低いのは昨年度に周知したとおりです。むし歯の積極的な治療およびむし歯にならないケアをよろしくお願いたします。